近畿地方

名前

問1　ある県の産業構造を示す統計において、就業者人口の構成比が第1次産業で約8.3%、第2次産業で約22.4%、第3次産業で約69.3%となっています。この県は、比較対象となる他の4つの地域の中で第1次産業の比率が最も高く、年間の漁獲量が約730トン、製造品出荷額が約7300億円にのぼります。このデータに該当する県はどこですか。 （2021年 和歌山県公立入試 類似）

1. 鳥取県
2. 栃木県
3. 東京都
4. 三重県

問2　中部地方と近畿地方の境界付近に位置する県の分類について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2017年 山形県公立入試 類似）

1. 岐阜県は中部地方に属するが、隣接する滋賀県や三重県は近畿地方に属する。
2. 滋賀県は中部地方に属するが、隣接する三重県は近畿地方に属する。
3. 福井県は近畿地方に属するが、隣接する滋賀県は中部地方に属する。
4. 三重県は近畿地方に属するが、隣接する福井県は中部地方に属する。

問3　近畿地方の各府県を比較した統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり300人未満という低い水準にある府県で見られる、人口増減率と高齢化率の特徴として正しいものはどれですか。 （2015年 岡山県公立入試 類似）

1. 人口増減率がプラス（増加）を示しているが、高齢化率は地域内で最も高い水準にある。
2. 人口増減率がマイナス（減少）を示しており、高齢化率が地域内で最も高い水準にある。
3. 人口増減率がプラス（増加）を示しており、高齢化率が地域内で最も低い水準にある。
4. 人口増減率がマイナス（減少）を示しているが、高齢化率は地域内の平均よりも低い。

問4　近畿地方のある府県の産業統計を見ると、製造業出荷額が非常に高く、農業産出額の内訳ではブランド牛などの畜産業が占める割合が大きくなっています。また、この府県は南部が阪神工業地帯に属し、古くから重化学工業の拠点として発展してきました。この府県として適切なものを選びなさい。 （2026年 兵庫県公立入試 類似）

1. 兵庫県
2. 大阪府
3. 奈良県
4. 京都府

問5　近畿地方の産業構造において、兵庫県と京都府の特色を比較した説明として最も適切なものはどれですか。統計上、一方の府県は重化学工業による製造業出荷額が大きく、農業ではブランド畜産が盛んです。もう一方は、西陣織などの地場産業に加え、観光資源を背景としたサービス業に強みを持っています。 （2026年 兵庫県公立入試 類似）

1. 京都府と兵庫県はともに農業産出額において米が占める割合が最も高く、製造業の出荷額を上回る主要産業となっている
2. 兵庫県は伝統的な地場産業と観光に伴う宿泊業が中心であり、京都府は重化学工業による製造業出荷額が極めて大きい
3. 兵庫県は内陸部での先端技術産業と観光業が主であり、京都府は臨海部での大規模な重化学工業が産業の柱となっている
4. 京都府は宿泊・飲食サービス業の売上高の割合が高く、兵庫県は製造業出荷額や畜産業の産出額が大きい

問6　滋賀県では1970年代に発生した赤潮などの環境問題を受け、1979年に「りん」を含む家庭用合成洗剤の使用や販売を禁止する全国でも先駆的な条例を制定しました。この背景として、滋賀県にある琵琶湖が、下流に位置するどの地域の生活用水を支える重要な水資源となっていることが挙げられますか。 （2023年 群馬県公立入試 類似）

1. 広島を中心とする都市圏
2. 大阪を中心とする都市圏
3. 福岡を中心とする都市圏
4. 名古屋を中心とする都市圏

問7　近畿地方の各府県における産業指標を比較した際、大阪府の数値が5000億円（100億円単位の目盛り50個分以上）を大きく超えて突出し、他の府県を圧倒している統計項目として最も適切なものはどれですか。 （2021年 福島県公立入試 類似）

1. 工業生産額
2. 農業産出額
3. 商品販売額
4. 林業産出額

問8　近畿地方の府県境界線や海岸線を示した資料に基づき、この地域における「内陸県」の数について説明した文として、正しいものを次のうちから選びなさい。 （2022年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 海に面していない県は、滋賀県のみの1つである。
2. 近畿地方には、海に面していない県は1つも存在しない。
3. 海に面していない県は、滋賀県、奈良県、三重県の3つである。
4. 海に面していない県は、滋賀県と奈良県の2つである。

問9　明治時代の1896年（明治29年）9月、滋賀県において4日間で1000ミリを超える記録的な大雨が降りました。これにより、日本最大の面積を持つ湖の水位が大幅に上昇し、周辺の村々では全戸が浸水するなどの甚大な洪水被害が発生しました。この災害が起きた湖の名前として正しいものを答えなさい。 （2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 浜名湖
2. 霞ケ浦
3. 琵琶湖
4. 中海

問10　神戸市の中心部における地形の特色と、そこから読み取れる都市の形成状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2018年 愛知県公立入試 類似）

1. 北側に六甲山系が迫り南側が海に面するという限られた平地に、主要な駅や官公庁が集中して配置されている。
2. 広大な平野の中央部に大規模な盆地が広がっており、その中心部に等高線に沿って公共施設が分散している。
3. 複雑に入り組んだリアス海岸の入り江ごとに、山を背にして独立した小規模な集落と駅が点在している。
4. 大規模な扇状地の扇端部に位置しており、等高線の間隔が非常に広い平坦な土地を利用して官公庁が並んでいる。

問11　新宮地域を含む紀伊山地一帯は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産（文化遺産）に登録されています。この地域が世界遺産に登録された背景や特徴を説明した文として、適切なものはどれですか。 （2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 中世のヨーロッパで見られた城壁に囲まれた都市構造が、日本で唯一完全な形で維持されているため。
2. 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。
3. 大規模な干拓によって造られた農地が、日本の食料自給率の向上に大きく貢献してきたため。
4. 明治時代の日本の近代化を象徴する、レンガ造りの工場群や炭鉱跡が数多く残されているため。

問12　東大阪市で行われている、中小企業のネットワークを活かしたものづくりの事例と、その産業構造上の特徴について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。 （2020年 群馬県公立入試 類似）

1. 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている
2. 企業間の連携を禁止し、それぞれの企業が独立して独自のブランド製品のみを市場に供給している
3. 新幹線の部品などの精密な製品は、技術漏洩を防ぐためにすべて特定の巨大企業が独占的に製造している
4. 1事業所あたりの従業員数が非常に多く、大規模な工場での自動化による大量生産を主な強みとしている

答え合わせ・解説

問1	答え 4 三重県	三重県は中京工業地帯の一角を占め、四日市市の石油化学コンビナートなどに代表される第2次産業が盛んですが、同時に伊勢志摩地方を中心に真珠やカキの養殖、遠洋漁業などの拠点も多く、第1次産業が一定の存在感を示しています。選択肢のうち、栃木県は内陸県のため漁獲量で除外され、東京都は第1次産業の就業者比率が極めて低いため除外されます。また、鳥取県は製造品出荷額の規模がこの数値とは異なります。
問2	答え 1 岐阜県は中部地方に属するが、隣接する滋賀県や三重県は近畿地方に属する。	地方区分を正確に判別する問題です。滋賀県と三重県は近畿地方に属しており、これらと県境を接している岐阜県は中部地方に属します。よくある誤りとして、近畿地方との交流が盛んな福井県を近畿地方と混同したり、中京圏としてのつながりが強い三重県を中部地方と混同したりするケースがありますが、公式な地方区分では三重・滋賀は近畿、福井・岐阜は中部となります。
問3	答え 2 人口増減率がマイナス（減少）を示しており、高齢化率が地域内で最も高い水準にある。	人口密度が低い地域は、山間部などの過疎地域を抱えていることが多く、進学や就職に伴う若年層の都市部への流出が顕著です。その結果、総人口が減り続ける「人口減少」が進行するとともに、相対的に高齢者の割合が高まるため、統計上では人口増減率のマイナスと高齢化率の最高値が同時に現れる傾向があります。
問4	答え 1 兵庫県	兵庫県は、南部が日本有数の工業地帯である阪神工業地帯や、それに続く播磨工業地域に位置しており、金属や機械などの重化学工業を中心とした製造業出荷額が大きくなっています。農業面では、全国のブランド牛のルーツとも言われる但馬牛などの畜産業が盛んで、近畿地方の中でも畜産の産出額が際立っているのが特徴です。京都府や大阪府と比べても、畜産業と重化学工業の両面で強い特色を持っています。
問5	答え 4 京都府は宿泊・飲食サービス業の売上高の割合が高く、兵庫県は製造業出荷額や畜産業の産出額が大きい	京都府は京都市を中心に多くの歴史的建造物があり、国内外から多くの観光客が訪れるため、宿泊・飲食サービス業の売上高が他の府県に比べて突出しているのが特徴です。一方、兵庫県は阪神工業地帯や播磨工業地域を含み、鉄鋼や造船といった重化学工業が発達しているため、製造業出荷額が大きくなります。また、兵庫県は「但馬牛」に代表されるブランド畜産が盛んであり、農業産出額に占める畜産の割合が高いことも重要な特色です。
問6	答え 2 大阪を中心とする都市圏	滋賀県の面積の約6分の1を占める琵琶湖は、淀川を通じて大阪府や京都府、兵庫県などを含む広大な都市圏の生活用水や工業用水を供給しており、「近畿の水がめ」と呼ばれています。1970年代、生活排水に含まれるリンを原因とする富栄養化によって赤潮が発生し、飲み水の異臭や漁業への被害が深刻化したため、滋賀県は下流の都市圏を含めた水資源を守るために厳しい環境条例を制定しました。
問7	答え 3 商品販売額	大阪府は古くから「天下の台所」と呼ばれ、西日本の商業や物流の中枢として発展してきました。そのため、卸売業や小売業の活動規模を示す「商品販売額」が、製造業の規模を示す「工業生産額」や農作物の生産規模を示す「農業産出額」に比べて極めて大きいという特徴があります。統計上でも、工業や農業の指標が各府県で数千億円から数百億円の範囲に収まるのに対し、大阪の商品販売額は桁違いの規模を示します。
問8	答え 4 海に面していない県は、滋賀県と奈良県の2つである。	日本の47都道府県のうち、海に面していない内陸県は全国に8つあります。近畿地方に注目すると、滋賀県と奈良県の2県がこれに該当します。滋賀県は周囲を山々に囲まれており、奈良県は四方を他の府県に囲まれています。近畿地方の他の5つの府県（大阪、京都、兵庫、和歌山、三重）は、すべて海岸線を持っています。
問9	答え 3 琵琶湖	滋賀県に位置する琵琶湖は日本最大の湖であり、1896年の豪雨では湖の水位が通常より3メートル以上も上昇しました。この結果、湖沿いの下阪本村では全戸にあたる700戸が浸水するなど、記録的な洪水被害となりました。この大水害を契機として、後に水位調節のための瀬田川洗堰の建設や、淀川の本格的な改修工事が行われることになりました。
問10	答え 1 北側に六甲山系が迫り南側が海に面するという限られた平地に、主要な駅や官公庁が集中して配置されている。	神戸市は、北側の六甲山系と南側の大阪湾（瀬戸内海）に挟まれた東西に細長い土地に市街地が形成されています。地形図からは、北側に等高線が密集する急峻な山地が迫っている様子や、その山麓から海岸までのわずかな平地の中に、三ノ宮駅や元町駅、兵庫県庁、神戸市役所といった主要な都市機能が密集して存在していることが読み取れます。このような狭小な平地という地理的条件が、神戸の都市構造を決定づける要因となっています。
問11	答え 2 自然環境と結びついた古くからの信仰の形が、参詣道とともに今日まで良好に保存されているため。	紀伊山地は古くから神々が宿る聖地と考えられてきました。新宮にある熊野速玉大社を含む「熊野三山」などの霊場と、そこへ通じる「熊野古道（参詣道）」は、険しい地形という自然環境と、神道・仏教が融合した独自の信仰文化が一体となった「文化的景観」として高く評価されています。
問12	答え 1 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている	大阪府の工業統計を見ると、1事業所あたりの従業員数が全国平均と比べても少ない傾向にあります。これは東大阪市に代表されるような中小企業の多さを示しています。こうした中小企業は、それぞれが「ネジ」や「金型」といった特定の専門分野に特化しており、それらの企業が連携して一つのプロジェクトに取り組むことで、新幹線や人工衛星といった高度な技術が必要な分野で活躍しています。